

従業者向け

放課後等デイサービス評価表

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	1	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	1	・個別療育をしているため、規定以上のスタッフを配置している。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	2	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	3	・はじめのようにこまめにホールを構造化して、机を片付け、からだづくりをする。 ・掃除を定例化にしてほしい。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	・個別療育ができる部屋を譲り合い、調整の工夫をしている。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	3	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	3	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	・毎週火曜日午後、定例のスタッフミーティングの時間を設けている。 ・朝礼や間の時間に意見をだしあっている。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	8	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	・法令の範囲でおこなっている。 ・週一回のミーティングでおこなっている。
適	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0	・特に、学習障害の状態を把握するためのアセスメントを適宜行っている。
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	・定例のミーティングで行うようにしていたが、今後は、朝礼時などにも検討を行うようにする。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	1	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	・スタッフ間の情報共有は活発だが、標準化されたツールやアセスメントで使用する仕組みを確立できていない
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	・地域連携は、努力はしているが、なかなか成果が出ていない。

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	・朝礼時に当日の活動プログラムを検討し合っている。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	・学習障害の療育プログラムは、子どもさんの成長に合わせて、随時更新している。 ・集団活動は、利用できる活動などの情報収集に務めている。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	・朝礼時に当日の活動プログラムを検討し合っている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	2	・送迎等があり、当日中は難しいが、気づいたことは共有できている。必ずうちあわせを行っているわけではないが、気づいた点の共有はできている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	・システムの活用により毎日の活動記録が徹底している。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	2	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	8	0	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	1	・毎回始める前に本人との予定相談をする機会を設けている。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	1	・開催時間帯が利用児への個別療育の時間帯が多く、児発管のみの参加が多い。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	・急な変更などは学校とやり取りをしている。 ・こちらからは年間計画などは学校に渡していない。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。			・まだその事例がない。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	8	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	2	・機会は作っているが、なかなか地域の他のこどもたちと活動することはできなかった。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	2	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	1		
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0		

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	・送迎時に相談を受けることがあり、スタッフで共有し、必要に応じて面談を実施している。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	1	・ふれあいまつりを年数回行い、その中で保護者間の交流が行われている。 ・親の会は、令和7年度はなかなか開催できなかった。 ・きょうだい同士が交流する機会は、まだ設けていない。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	1	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7	1	・LINEを活用している。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	・個人ファイルは事務所のカギ付きの引出しに保管している。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	8	0	・ふれあい祭りの案内をチラシや声掛けでしている。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	・防災をテーマにしたふれあい祭りを開催し、ライフラインが止まった状況設定での食事作りやトイレ体験の場を設けた。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8	0	
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	1	・アレルギー一覧表のような、事故を防ぐものがあるといい。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	・避難訓練を4回くらいおこなっている。利用者が曜日によって変わるので、1週間の間に、同じ訓練を数回実施している。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	・週一回のスタッフミーティング時に共有するようにしている。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	0		